



光 和

11月号
練馬区立光和小学校
令和3年10月29日

光和小
携帯サイト



大きな実り

校長 矢島 直行

秋も深まり色づいた木々の葉が美しい季節となりました。「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」とも言われるように、私たちが活動するのに最適な季節です。

また、「実りの秋」でもあります。植物は春から夏にかけて生長し、秋に大きな実をつくり恵みをもたらします。子供たちも新学年となった春から夏、秋にかけて、身体だけでなく心も大きく成長しました。しかし、植物と異なることは、子供たちにとってこの秋がゴールではないことです。これからもいろいろな経験を通して、さらに大きく成長し続けることです。

学校では先日、表現発表会が行われましたが、そこでも、「大きな実り」を感じることができました。子供たちにとっては2年ぶりの晴れ舞台でした。1年生と2年生は、小学校最初の発表でしたが、元気いっぱい演技する姿が見られました。入学してからの成長が感じられました。3年生と4年生は、全身を使った力強さが感じられました。前回の運動会の経験が、自信となっていることが伝わってきました。5年生は、一人一人の動きと全体が一体になった動きに迫力を感じました。そして、6年生は、「繋ぐ」のテーマのもと、心、絆、伝統を繋ぐ気持ちが伝わってきました。それぞれの学年の成長した姿が見られました。

表現発表会は、感染対策に努めながら、練習時間や人数を制限しての練習となりました。また、参観人数も制限するなど、これまでとは内容や方法が変更になりました。しかし、今できることを子供たちは一生懸命に頑張りました。子供たちは、家族の方に見てもらいたいという思いがあります。緊張もあるかもしれませんが、発表の舞台を通して子供たちは達成感を味わうことができます。大勢の方の前で発表する経験は大切なことです。これからも行事を通して、子供たち一人一人が成長していくように励ましてまいります。

忘れてはいけないことは、学校だけでは表現発表会を円滑に運営することができないことです。今回、学年ごとに保護者の方を入れ替えての参観でしたが、受付や誘導の係は、PTA役員をはじめ、学年・学級代表の皆様のお手伝いが必要となりました。お陰様でスムーズな進行ができました。皆様のご協力に感謝を申し上げます。

さて、11月27日(土)は器楽発表会です。クラスごとの合奏のみの発表となります。友達と心をつなげて演奏することができれば、美しいハーモニーを奏でることができます。クラスが一丸となるよい機会としたいです。各学級がどのような演奏をするか今から楽しみです。感染対策のために人数制限を設けますが、ご参観いただき励ましの言葉をかけていただけましたら、子供たちにとって大きな自信となります。

引き続き、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。